

日本文化政策学会
第8回年次研究大会
プログラム

2014年12月6日（土）・7日（日）

会場：京都橘大学 清和館

研究大会テーマ

「文化政策の分権・集権を問う」

主催 日本文化政策学会

開催趣旨

本年度の研究大会は、京都橘大学（京都市山科区）にて「文化政策の分権・集権を問う」をテーマとして開催されます。

日本における文化政策学のあゆみは、地方分権のあゆみと表裏一体のものであったと言っても過言ではありません。1990年代のはじめまで、その財政的規模だけで見れば、文化政策の主体はまさに地方自治体でした。しかし、その実態は地域間再分配政策としての側面を持つ補助金に支えられた「ハコモノ行政」でしかないことも多く、芸術・文化の発展にとって必ずしも貢献していないことが多くの研究者から指摘されました。

以後、各地の自治体でハードな文化政策をソフトな文化政策へと転換する試みが、文化政策担当者や地域住民の手によってなされてきました。こうした試みは功を奏し、アート・プログラム、コミュニティ・アート、まちづくりや文化観光といったさまざまな形で、地域で文化を享受する機会が増え、同時に文化によって地域が活性化される事例も出てきました。

しかし、その一方で、バブルの崩壊以後の財政の逼迫や、その三位一体の改革や自治体合併、指定管理者の導入といった行財政改革の波は、一部の地域の文化政策に影響を落としてきました。また、新しい芸術・文化に触れる機会については、未だに東京一極に集中している状況を脱したとはいえません。

本研究大会では、こうした認識のもとに、メイン・フォーラムや分科会を通じて、文化政策における分権のあり方をもう一度問い直したいと考えています。メイン・フォーラムでは2020年の東京オリンピックに際して各地で行われる文化プログラムが文化政策の分権と集権にいかなる影響をあたえるのかを考えます。また、例年にくらべて多くの報告がなされる分科会にも、分権と集権を考える機会となる報告が数多く含まれます。これらが、今後の文化政策のあり方をもう一度問いなおす機会となり、文化政策学の発展に寄与することができれば幸いです。

開催概要

日時 2014年12月6日（土）・7日（日）
会場 京都橋大学（京都市山科区）
参加費 会員1,000円・非会員3,000円・学生1,000円
（※当日申込は各1000円増です）

※ポスターセッションのみの参加は無料です。

大会スケジュール	
12月6日（土）	
9:30～	受付
10:00～12:00	企画フォーラム
13:00～15:00	分科会Ⅰ-A～D
15:10～18:00	メイン・フォーラム「オリンピックと文化政策」
18:30～20:30	懇親会
12月7日（日）	
9:00～	受付
9:30～12:10	分科会Ⅱ-A～D
11:30～13:30	若手ポスターセッション（コアタイム）
13:15～13:45	総会
13:50～16:30	分科会Ⅲ-A～D

大会に関するお問い合わせ先

大会プログラム委員会事務局

〒607-8175 京都市山科区大宅山田町 34

京都橋大学現代ビジネス学部 阪本崇研究室

E-mail: jacpr2014@gmail.com 電話: 090-7486-0930（緊急連絡先）

大会以外のお問い合わせ先

日本文化政策学会事務局

〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1

東京大学大学院人文社会系研究科 文化資源学研究室内

電話: 03-5841-1251

Fax: 03-5841-1251

E-mail: jacpr_office2013@yahoo.co.jp URL: <http://www.jacpr.jp>

プログラム

12月6日(土)

9:30~13:00 受付 京都橘大学清和館3階

10:00~12:00 企画フォーラム 京都橘大学清和館3階

企画1 中小都市の再生とは何かー芸術・人・制度の観点からー 清和館131教室

企画代表者 南田明美 (神戸大学大学院 国際文化学研究科 博士課程後期1年)
三宅洸太郎 (神戸大学大学院 国際文化学研究科 博士課程前期1年)
吉田瑛子 (神戸大学大学院 国際文化学研究科 博士課程前期1年)
小林瑠音 (神戸大学大学院 国際文化学研究科 博士課程後期2年)
岡本知佳 (神戸大学大学院 国際文化学研究科 博士課程前期2年)
藤原旅人 (九州大学大学院 総合新領域学府 特別研究員)
吉 峰 拓 (九州大学大学院 芸術工学府 博士課程前期1年)

企画2 文化政策と科学・技術政策の対話 清和館132教室

企画代表者 野田邦弘 (鳥取大学 地域学部地域文化学科 教授)
前波晴彦 (鳥取大学 産学・地域連携推進機構 講師)
田原敬一郎 ((公益)未来工学研究所政策調査分析センター 主任研究員)
木村めぐみ (一橋大学 イノベーション研究センター 特任助手)

13:00~15:00 分科会 I 京都橘大学清和館3・4階

分科会 I - A 「文化と産業」 座長：片山泰輔 (静岡文化芸術大学) 清和館131教室

発表者 予定討論者

①木村めぐみ (一橋大学イノベーション研究センター) 小泉真理子 (京都精華大学)

イギリスにおけるクリエイティブ産業政策の展開
：文化・メディア産業の振興策からイノベーション政策へ

②張 慶彬 (九州大学大学院芸術工学府) 佐々木雅幸 (同志社大学)

韓国ソウル創造都市にみる文化資源を活かした地域再生の二相に関する比較検討
～DDP (東大門デザインプラザ) とチャンシンドンを事例として～

③馬 麗娜 (九州大学芸術工学府 博士3年) 片山泰輔 (静岡文化芸術大学)

香港における文化創意産業発展の現状および文化政策の変遷
～中国における創意産業の発展に関する研究 その3～

分科会 I - B 「文化政策と人材育成・活用」 座長：藤井慎太郎（早稲田大学） 清和館132教室

- | 発表者 | 予定討論者 |
|--|------------|
| ①照屋真弓
地域文化活動における生涯学習人材バンク | 砂田和道（相愛大学） |
| ②天野敏昭（大阪府庁 商工労働部、神戸大学 国際文化学研究推進センター）
若年無業者の就労支援と芸術文化活動の関係に関する考察
—就労支援NPOとオーケストラの協働プロジェクト「The Work」からの示唆— | 砂田和道（相愛大学） |
| ③横堀応彦（東京芸術大学 大学院音楽研究科 専門研究員）
公共劇場におけるプロフェッショナル人材養成の課題と可能性
—ドイツにおけるドラマトゥルク養成事例を参考に— | 藤野一夫（神戸大学） |

分科会 I - C 「伝統文化と文化政策」 座長：馬場憲一（法政大学） 清和館135教室

- | 発表者 | 予定討論者 |
|---|-----------------|
| ①荻原郁乃（京都橘大学大学院文化政策学研究科 博士前期課程2回）
琵琶楽におけるアーツマネジメント的展開の可能性 | 曾田修司（跡見学園女子大学） |
| ②井上 敏（桃山学院大学経営学部准教授）
文化財保護における「鞆の浦訴訟」の意義について | 中川幾郎（帝塚山大学名誉教授） |
| ③上野信子（大阪市立大学 都市研究プラザ 特別研究員）
文化資源を活かした地域活性化に関する研究
—せんば鎮守の杜音楽祭・芸術祭（坐摩神社）を事例として— | 山田浩之（京都大学名誉教授） |

分科会 I - D 「文化施設と文化の享受のあり方」 座長：松本茂章（静岡文化芸術大学） 清和館145教室

- | 発表者 | 予定討論者 |
|---|------------|
| ①幸山綾子（大阪府立弥生文化博物館・企画管理課）
フィールドミュージアムとまちづくり —文学館マネージメントのための一考察— | 桧森隆一（嘉悦大学） |
| ②伊志嶺絵里子（東京芸術大学音楽学部 非常勤講師）
コミュニティ創造機能をもつ地方都市の公共文化施設のあり方
—「いわき芸術文化交流館アリオス」を事例に— | 桧森隆一（嘉悦大学） |
| ③松本桜子（静岡文化芸術大学 文化・芸術研究センター 研究員）
劇場における学習の場の創出に関する一考察 —滋賀県立芸術劇場びわ湖ホールの事例から— | 桧森隆一（嘉悦大学） |

15:10～15:15 開会挨拶（伊藤裕夫会長） 京都橘大学清和館146教室

15:20～18:00 メイン・フォーラム 京都橘大学清和館146教室

テーマ「オリンピックと文化政策」

- 基調報告：太下義之（三菱UFJリサーチ&コンサルティング 主席研究員）
スピーカー：富田大志（文化庁 長官官房政策課 文化プログラム推進企画官）
平竹耕三（京都市 文化市民局長）
野田邦弘（鳥取大学 地域学部 地域文化学科 教授）
松本茂章（静岡文化芸術大学 文化政策学部 芸術文化学科 教授）
砂田和道（相愛大学 音楽学部 音楽マネジメント学科 准教授）
司会・コーディネーター：中川幾郎（帝塚山大学 名誉教授）

18:30～20:30 懇親会 生協食堂 ル・ビストロ（京都橘大学リバティーホール内）

参加費（会員・非会員とも）5,000円 学生3,000円

※懇親会に参加される方は事前参加申し込みを必ずお願いいたします。

12月7日(日)

9:00～10:00 受付 京都橘大学清和館3階

9:30～12:10 分科会 (分科会Ⅱ-Bのみ11:30まで) 清和館3・4階

分科会Ⅱ-A「市民参加とまちづくりの新しい形態」 座長：野田邦弘(鳥取大学) 清和館131教室

- | 発表者 | 予定討論者 |
|---|---------------|
| ①片山明久（京都文教大学総合社会学部 准教授）
旅行者が関与する地域の文化政策の可能性 | 古池嘉和（富山大学） |
| ②富本真理子（岐阜女子大学文化創造学部特別客員教授）
ニューツーリズムの進展と観光ボランティアガイドについての三重県における事例研究 | 古池嘉和（富山大学） |
| ③滋野浩毅（成美大学経営情報学部准教授）
豊平 豪（一般社団法人torindo）
市民参加型文化芸術活動にみる文化の公共性に関する一考察 — 『まいづるRB』の活動記録をもとに— | 古池嘉和（富山大学） |
| ④石垣尚志（東海大学文学部 専任講師）
映画をつくる映画館 —地方都市のミニシアターにおける映画・映像製作の事例研究— | 上原恵美（元・京都橘大学） |

分科会Ⅱ－B「文化政策研究の方法論的展開」 座長：中谷武雄(元・京都橘大学) 清和館132教室

- 発表者 予定討論者
- ①石川緋名子(静岡文化芸術大学 文化・芸術研究センター 研究員) ほか8名 柴田 英紀(滋賀県文化振興事業団)
我が国における芸術関連組織の経営実態と政策課題 —S U A C芸術経営統計調査の結果から—
- ②金 嬪娜(東京芸術大学大学院) 萩原雅也(大阪樟蔭女子大学)
アートプロジェクトの参加者に関する研究 —インタビュー資料の分析を中心に—
- ③西島 央(首都大学東京 准教授) 友岡邦之(高崎経済大学)
生活時間調査にみる子どもの体験活動に関する社会学的研究

分科会Ⅱ－C「文化政策史①」 座長：小林真理(東京大学) 清和館135教室

- 発表者 予定討論者
- ①井原麗奈(神戸女学院大学大学院 文学研究科 博士研究員) 李知映(東京大学大学院)
京都市岡崎公会堂：文化の中心としての役割について
- ②大蔵真由美(名古屋大学大学院教育発達科学研究科博士課程後期課程) 伊藤裕夫(元・富山大学)
戦時期日本における「文化統制論」の展開
- ③土屋絢子 伊藤裕夫(元・富山大学)
社会改良としての演劇改良運動
- ④陳 怡如(神戸大学国際文化学研究科 博士後期課程) 李知映(東京大学大学院)
日本統治時代初期の台湾における娯楽状況
—台湾人と日本人の民衆の間に流行っていた大衆演芸からの考察—

分科会Ⅱ－D「文化財とまちづくり」 座長：中川幾郎(帝塚山大学名誉教授) 清和館145教室

- 発表者 予定討論者
- ①馬場憲一(法政大学 教授) 藤原惠洋(九州大学)
都市部自治体の文化財活用への新たな取り組みについて
—「記憶の場」の文化財保護をめぐる動向を踏まえて—
- ②齊 全(静岡文化芸術大学大学院・文化政策研究科 2年) 井上 敏(桃山学院大学)
中国の歴史的まちなみ保全における政策執行の現状と課題—福建省廈門市コロンス島を事例に—
- ③藤原惠洋(九州大学大学院芸術工学研究院 教授) 金武 創(京都橘大学)
次世代まちづくり活動を誘発する文化財まちづくりに関する検討
～登録有形文化財から世界文化遺産までの射程をもとに～
- ④森屋雅幸(法政大学大学院多摩共生社会研究所 特任研究員) 金武 創(京都橘大学)
地域主義に基づく文化財保護の様相について—山梨県内における藤村式建築の保存・活用を事例に—

12:00～13:00 休 憩

11:30～13:30 若手ポスターセッション コアタイム 清和館134教室

13:15～13:45 総 会 京都橋大学清和館146教室

13:50～16:30 分科会Ⅲ 清和館3・4階

分科会Ⅲ－A「文化政策史②」 座長：鈴木滉二郎(株公共経営・社会戦略研究所) 清和館131教室

- | 発表者 | 予定討論者 |
|---|--------------|
| ①高岡智子(静岡大学大学院情報学研究科)
「娯楽芸術」からポピュラー音楽への転換—東ドイツの文化政策を中心に— | 横堀広彦(東京芸術大学) |
| ②寺田卓矢(神戸大学大学院国際文化学研究科 博士後期課程)
音楽文化と対米戦争—親米派音楽家・湯浅永年を中心に | 新藤浩伸(東京大学) |
| ③松本茂章(静岡文化芸術大学 文化政策学部)
自治体による対外文化政策の変容—兵庫県パリ事務所の事例分析— | 川村陶子(成蹊大学) |
| ④菅野幸子(国際交流基金コミュニケーションセンター プログラム・コーディネーター/
東京大学大学院人文社会系研究科後期博士課程)
創造活動と市民参加の拠点としてのアーツ・センター | 川村陶子(成蹊大学) |

分科会Ⅲ－B「文化施設の運営」 座長：桧森隆一(嘉悦大学) 清和館132教室

- | 発表者 | 予定討論者 |
|--|---------------|
| ①石原正之
災害と指定管理者制度～東日本大震災でみえた設置自治体と指定管理者間の関係構造～ | 伊藤裕夫(元・富山大学) |
| ②岩井千華(九州大学大学院芸術工学府)
福岡市総合図書館の課題と考察 | 上原恵美(元・京都橋大学) |
| ③曳地真澄(静岡文化芸術大学大学院 文化政策研究科 修士課程2年)
市民とともに取り組む文化財保存に関する研究 —博物館における市民協働型IPMを事例に— | 小林真理(東京大学) |
| ④大橋加奈(静岡文化芸術大学 大学院 文化政策研究科1年)
公立文化施設に見られる「平成の合併」の影響～非中心地域の事例に焦点を当てて～ | 伊藤裕夫(元・富山大学) |

分科会Ⅲ－C「芸術祭の効果と評価」 座長：熊倉純子（東京藝術大学）

清和館135教室

発表者

予定討論者

①原久子（大阪電気通信大学総合情報学部）

藤野一夫（神戸大学）

都市型アートプロジェクトと地域の協働に関する事例研究

②吉田隆之（愛知県庁）

藤野一夫（神戸大学）

都市型芸術祭の政策立案・決定過程とその効果

—札幌国際芸術祭とあいちトリエンナーレの比較を通して—

③森内真理（灘区民ホール）

砂田和道（相愛大学）

井原麗奈（有限責任事業組合アンサンブル・ラロジャパン制作担当、神戸市室内合奏団 アートマネージャー）

近藤のぞみ（（公財）神戸市民文化振興財団）

神戸国際芸術祭：9年間の実践と現状、および今後の課題

④小林瑠音（神戸大学大学院国際文化学術研究科博士後期課程）

友岡邦之（高崎経済大学）

浄土宗應典院（劇場型寺院）アートディレクション担当

英国コミュニティ・アートの変遷と衰退—日本のアートプロジェクトとの比較分析を中心に—

分科会Ⅲ－D「地域資源の活用」 座長：直田春夫（NPO政策研究所）

清和館145教室

発表者

予定討論者

①岡田智博（クリエイティブクラスター）

太下義之（三菱UFJリサーチ&コンサルティング）

武居史樹（慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科）

地場産品輸出における「クールジャパン」政策展開の推移～キッチンウェアを例として

②須田英一（法政大学現代福祉学部）

上野信子（大阪市立大学）

地域文化の振興と横須賀市の市民文化資産への取り組み

③狩野 愛（東京藝術大学大学院博士後期課程2年）

上野信子（大阪市立大学）

市民の社会的実践を掲げるアート・プロジェクトの課題と展望：ディスロケイトを事例に

④姜 聲恩（青山学院大学大学院 経済学研究科）

太下義之（三菱UFJリサーチ&コンサルティング）

公共・地域マネジメント専攻 博士前期課程）

稲作における《文化的例外》の可能性—歴史的アプローチ

■ポスターセッション 発表一覧

会場：清和館 134 教室

小間番号	申込者氏名	所属	発表タイトル
1	やまぐち まゆ 山口 真由	東京大学大学院学際情報学府 文化・人間情報学コース博士課程	公共劇場への参画による既存劇団の活動の変化
2	かりや ももか 刈谷 桃佳	静岡文化芸術大学 文化政策学部 芸術文化学科 片山泰輔研究室 学部4年	地方圏の子どもたちに体験型芸術教育を継続的行うための方策に関する研究 －国際比較の視点からの示唆－
3	ほそがや あや 細萱 亜矢	静岡文化芸術大学大学院 文化政策研究科修士課程	地方における劇場・音楽堂と芸術創造団体の提携について －プロのオーケストラとの提携の事例から－
4	きむら あやの 木村 彩乃	静岡文化芸術大学 松本茂章研究室	環境保全に向けた文化資源の協働管理 －石川県・片野鴨池を事例に－
5	かじたにさとし 梶谷 智	静岡文化芸術大学大学院 文化政策研究科1年 松本茂章研究室	自治体設置の演劇稽古場における現状と課題
6	かん そううん 姜 聾恩 小林葵 剣持磨奈	青山学院大学大学院経済学研究科 公共・地域マネジメント専攻博士前期課程 総合文化政策学研究科 文化創造マネジメント専攻修士課程	博物館（美術館）における学芸員の在り方
7	おおかみ みく 大上 美来	静岡文化芸術大学 文化政策学部 芸術文化学科 学部4年 松本茂章研究室	官民協働からみる文化財保護制度 －木造駅舎の保存活動を事例に－
8	いなぐまたろう 稲熊 太郎	同志社大学経済学研究科 博士後期課程	映画産業の制作部門における芸術家・スタッフの労働市場と社会保障制度
9	ふじまようこ 藤嶋 陽子	東京大学学際情報学府 佐倉統研究室	大型ミュージアムにおけるファッション展の歴史的変遷と社会的意義
10	かなやまさきえ 金山 咲恵	早稲田大学大学院 文学研究科 演劇映像学コース	オーストリアのフェスティバル －ウィーン芸術週間を中心に－
11	おかもとひかる 岡元ひかる	神戸大学大学院国際文化学研究科 博士前期課程	コンテンポラリー作品の国際共同制作プロセスにおける課題 ～Feld Starke Internatinal2014 参加者の立場から～
12	しみずあいり 清水 愛梨	静岡文化芸術大学 文化政策学部 芸術文化学科 松本茂章研究室	自然発生的な「J-POPツーリズム」の考察 ～ゆずの故郷・磯子区岡村町を事例に～
13	こばやしあつみ 小林 敦美	静岡文化芸術大学 松本茂章研究室	伝統的な農村を維持するためのシステム研究 －静岡の世界農業遺産を手がかりに－
14	つじ あゆみ 辻 安優美	静岡文化芸術大学 文化政策学部 芸術文化学科 松本茂章研究室	コミュニティ再構築におけるゲストハウスの役割 －新たな文化交流拠点づくり－
15	さとうただふみ 佐藤 忠文	九州大学大学院芸術工学府 環境・遺産デザインコース博士後期課程 2年	地域社会における情報流通構造の調査 ～「知らなかった」を解消するには～
16	いじよん 李 知映 小林ゼミ生一同	東京大学大学院人文社会系研究科 文化資源学研究専攻（文化経営）	地域と大学の素敵な関係！？ ～協働の可能性と課題・長野県大町市を事例に～（1）
17	わたなべはるか 渡部 春佳 小林ゼミ生一同	東京大学大学院学際情報学府	地域と大学の素敵な関係！？ ～協働の可能性と課題・長野県大町市を事例に～（2）
18	しな 希 娜 小林ゼミ生一同	東京大学大学院人文社会系研究科 文化資源学研究専攻	地域と大学の素敵な関係！？ ～協働の可能性と課題・長野県大町市を事例に～（3）
19	にしおかみさき 西岡 美咲	相愛大学音楽学部音楽マネジメント 学科 3年 砂田和道研究室	社会から必要とされる音楽活動とは ～国内外の創造都市の事例から～
20	こいけ もえ 小池 百愛	相愛大学音楽学部音楽マネジメント 学科3年 砂田和道研究室	都市部の廃校を活用したアートセンターの考察
21	すぎうらあやか 杉浦 文香	静岡文化芸術大学 松本茂章研究室	墓地公園における公共性の考察

※小間番号は受付順です。

■ 研究発表者へのお願い

- (1) 会場でのコピーサービスはいたしかねます。報告される方は、最低 30 部以上のレジユメの事前準備をお願いします。
- (2) 報告者は、報告される会場に分科会・コアタイム・フォーラム開始の 10 分前に会場にお集まりください。座長・報告者による簡単な打ち合わせ等が行われる場合があります。
- (3) 機器を用意される方は特に次の点にご注意ください。
 - ① 開催校では機器の動作確認等含め、できるかぎり報告者への協力をいたしますが、機器操作等については報告される方の自己責任にてお願い致します。特に、機器を使われる方はコンピュータ関連の接続や、データ形式等にご注意ください。万が一、機器が作動しない場合に備えて、印字原稿やスライド印刷資料をご用意頂く等の方策を取っていただくことをお勧めします。
 - ② 機器を利用される報告者は、分科会・コアタイム・フォーラム開始の 20 分前に会場にお集まりください。各自、機器使用の準備、確認などをお願いします。
- (4) その他、会場ごとの注意点は以下のとおりです。

[分科会に関する使用機材と、集合時間に関するご注意]

※分科会場には、①PC (OS : Windows 7、Microsoft Power point インストール済)、②据付データ・プロジェクタ、③RGB ケーブル (ミニ D-Sub 15 ピン・コネクタ) を用意してあります。その他、発表に必要な機材やコネクタ等は、各自ご用意ください。

※報告時は、開始時間の 10 分前までに必ずお集りください。

[若手ポスターセッションに関する使用機材と、集合時間に関するご注意]

※発表方法 ①コアタイムは、必ずご自身のポスターの前で発表して下さい。
(コアタイムは、12月7日(日)11:30~13:30です)
②音の出る発表資料は不可となります。

※ポスター仕様 ①ポスターサイズは、A2 縦一枚内に収まるもの。
② 1 m離れても判読できる程度の文字の大きさ。
③各人が印刷の上、当日ご持参下さい。

■ 昼食について

6日（土）：学内食堂が11:00～13:30までご利用頂けます。

購買店の営業時間は11:15～13:30です。

7日（日）：購買店のみ11:45～14:30の間、ご利用いただけますが、縮小営業のため弁当等の販売はない見込みです。昼食は、事前にお弁当を注文されることをおすすめします。

※最寄りのコンビニエンス・ストアまでは、往復で約15分です。

ただし、途中、神社の参道を通りますので、傾斜の急な階段があります。

■ 宿泊等

- ・ 宿泊、列車・飛行機チケット等についての斡旋は行っておりません。

■ 懇親会について

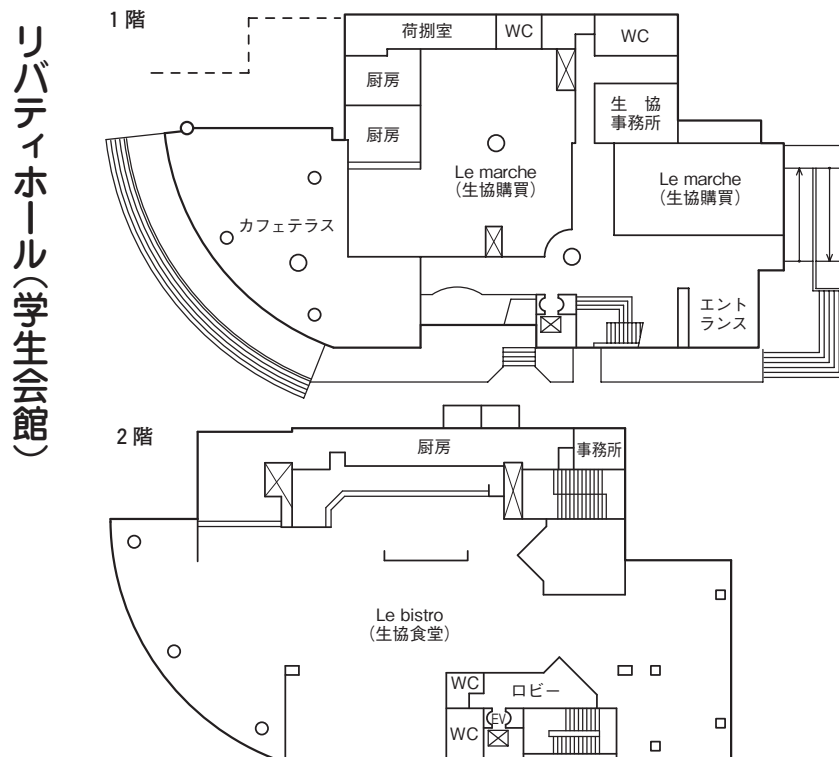
・ 日時 2014年12月6日（土）18:30～20:30

・ 場所 生協食堂「ル・ビストロ」（リバティ・ホール2階）

・ 参加費 （会員・非会員とも）5,000円 学生3,000円

・ 申し込み方法・申込期限

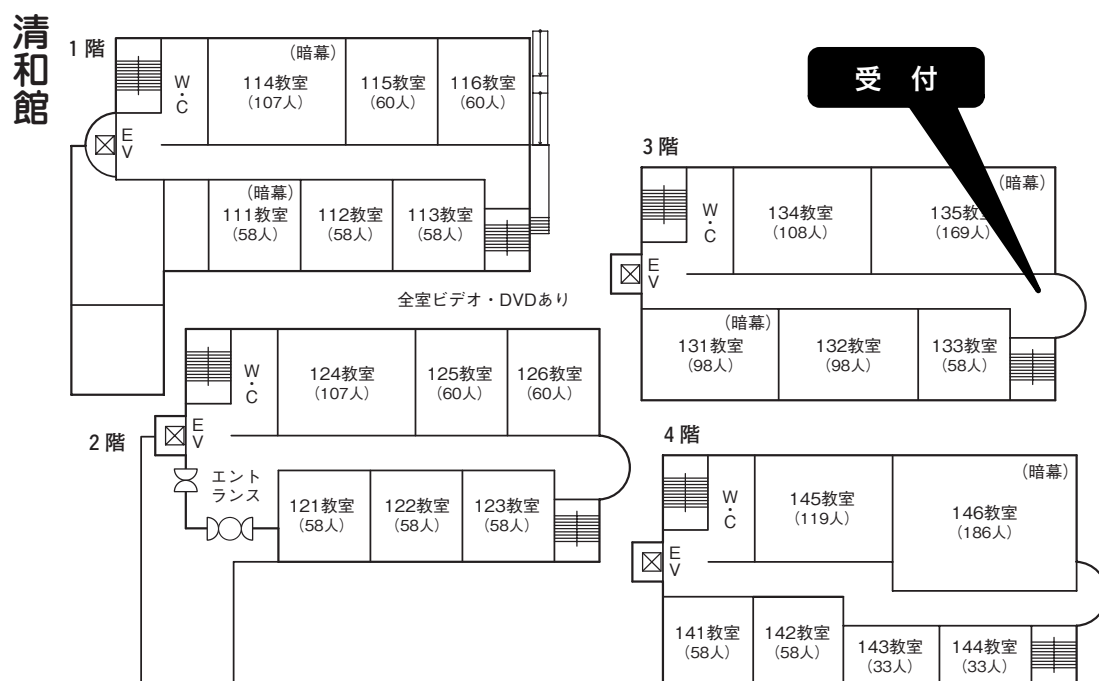
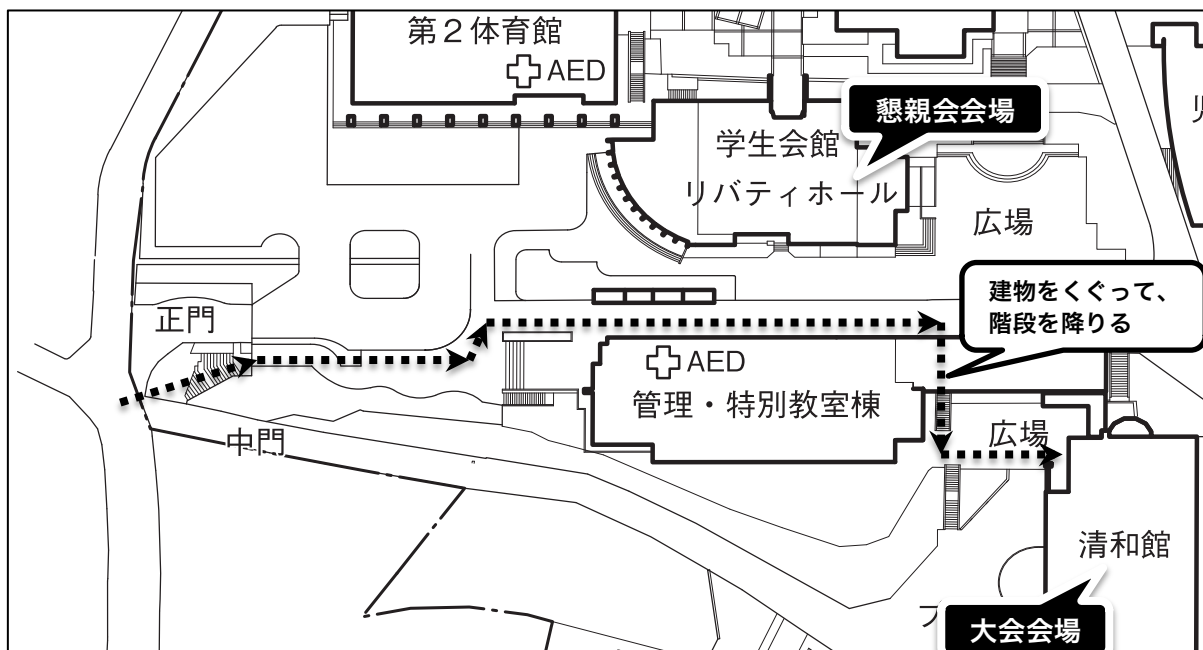
※本部事務局に大会申込と同時に申込。事前振込みが必要です。



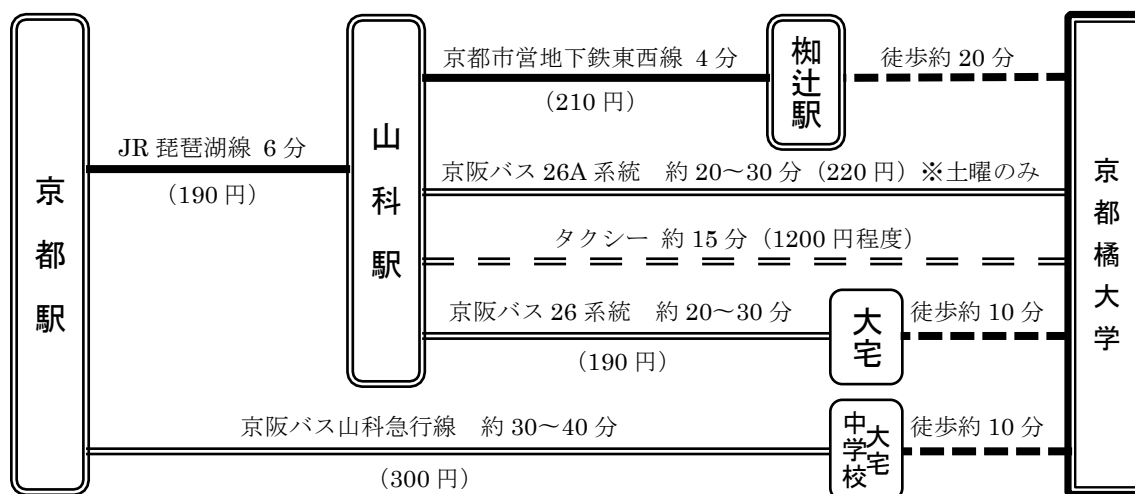
■大会会場マップ

※ 受付は清和館3階です。清和館へは下記地図の矢印の通りに進んでください。

※ 生協食堂（懇親会会場）・購買店は、学生会館リバティホールにあります。



■大会会場までのアクセス



■京都市営地下鉄時刻表（土曜日・日曜日）

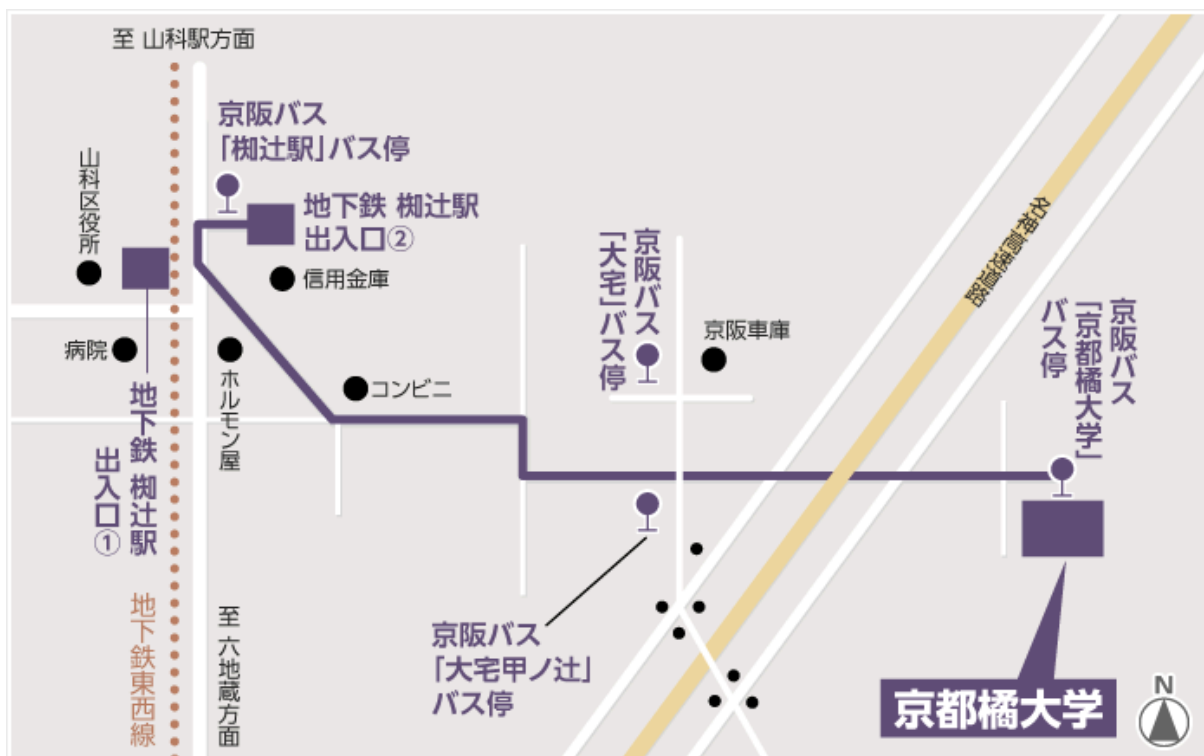
山科駅 醍醐・六地藏方面（行き）

柳辻駅 山科・太秦天神川方面（帰り）

土曜・休日 Saturdays, Sundays & Holidays					
5				40	
6	3	23	35	48	59
7		11	24	37	48
8		10	20	29	37
9	0	8	15	23	30
10	0	7	14	20	28
11	5	13	20	28	35
12	5	13	20	28	35
13	5	13	20	28	35
14	5	13	20	28	35
15	5	13	21	28	36
16	0	8	15	23	31
17	0	8	15	23	30
18	0	7	15	24	35
19	3	13	23	35	44
20	1	11	21	31	40
21	9	19	29	39	49
22	9	19	29	39	49
23	0	15	28		40
24	7				

土曜・休日 Saturdays, Sundays & Holidays					
5			23	43	55
6	6	16	29	42	56
7	7	17	27	37	45
8	1	8	16	23	31
9	1	8	16	23	30
10	1	8	16	23	31
11	1	8	16	23	31
12	1	8	16	23	31
13	1	8	16	23	31
14	1	8	16	23	31
15	1	8	16	23	31
16	1	8	16	23	31
17	1	8	16	23	31
18	0	9		20	31
19	2	10	20	30	41
20	8	17	29		40
21	0	10	20	30	40
22	0	10	20	30	42
23		11	25	37	
24					

■大学周辺地図（柳辻駅・大宅バス停からの経路）

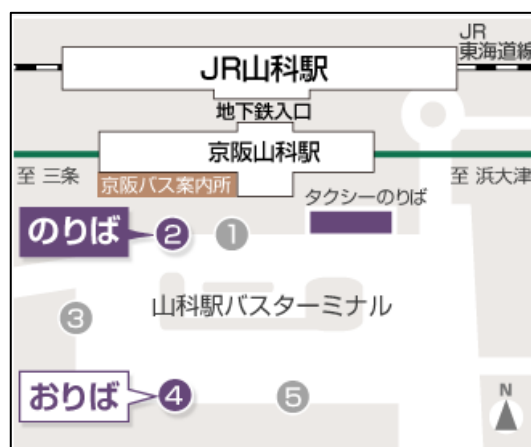


■山科～大宅・京都橋大学間 バス時刻表

◎山科駅（大宅ゆき、※印のみ京都橋大学ゆき）

	土曜日	日曜日
7	10 32 50	10 50
8	10 31※	30
9	00 25 55※	25 55
10	25 55	25 55
11	25 55	25 55
12	25※ 55	25 55
13	25 55	25 55
14	25※ 55	25 55
15	25 55	25 55
16	25 55	25 55
17	25 55	25 55
18	25 55	25 55
19	25 55	25 55
20	42	42
21	25	

□山科駅バスのりば



◎大宅（山科駅ゆき）

	土曜日	日曜日
6	52	52
7	12 32 52	32
8	12 32 52	12 52
9	22 52	22 52
10	22 52	22 52
11	22 52	22 52
12	22 52	22 52
13	22 52	22 52
14	22 52	22 52
15	22 52	22 52
16	22 51	22 52
17	21 51	22 52
18	21 52	22 52
19		
20	18	18
21	03	

◎京都橘大学（山科駅ゆき）

	土曜日
6	
7	
8	
9	
10	18
11	
12	48
13	
14	48
15	
16	18
17	
18	
19	
20	
21	

■ 京都駅八条口～大宅中学校間（山科急行線） バス時刻表

◎京都駅八条口

（醍醐寺ゆき）

	土曜・日曜
6	
7	10 50
8	30
9	10 50
10	10 [▲] 30
11	10 50
12	30
13	10 50
14	30
15	10 50
16	40
17	20 47 [▲]
18	00 40
19	20
20	00

◎大宅中学校

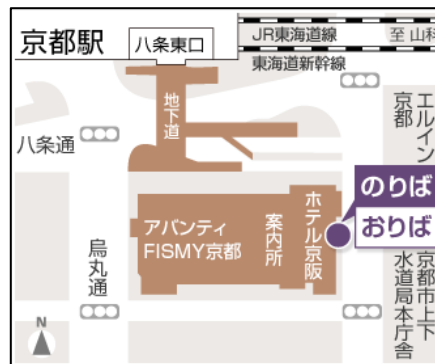
（京都駅八条口ゆき）

	土曜・日曜
6	45
7	25
8	04 44
9	24
10	04 44
11	24
12	04 44
13	24
14	04 44
15	24
16	14 54
17	34
18	14 54
19	34
20	10 45

▲印は醍醐寺直通

（大宅中学校には止まりません）

□京都駅八条口バス停



□大宅中学校バス停

